

社会福祉法人のぞみ福祉会

令和元年度 事業実績報告書

【生活介護事業】（定員 生活介護Ⅰ 20名 生活介護Ⅱ 20名）

生活介護事業は、陶芸班、軽作業班、カリブの3班に分かれ、利用者一人ひとりの特性やペースに合わせて作業や活動に取り組みました。また、利用者が落ち着いて過ごせる環境作りを最優先とし、情緒の安定に努めながら、技術の向上や体力の維持を図りました。

陶 芸 … 陶芸作品作り(器、皿、湯呑、箸置き、季節商品等)

軽作業 … 自主製品作り(布巾、ヘアゴム、プレスレット、のぞみ箸等)、委託作業(割り箸の袋詰め)

カリブ … レクリエーション、運動、創作活動、お菓子作り等

行 事 … バスハイク、3施設合同運動会、季節行事(花見、七夕、紅葉狩り、クリスマス会、もちつき、節分)等

販 売 … 遠賀川わくわく夢フェスタ出店、イオンモール直方合同販売会出店

農産物直売所アグリ、和白苑(和っしょい)、トライ、道の駅香春わぎえの里での常設販売

【短期入所事業】（定員 4名 単独型短期入所）

短期入所事業は、継続的に利用されている当園の利用者を中心に受け入れました。生活介護とグループホームの職員配置を優先させる為、前年度に引き続き稼働日を調整しました。新規利用者の受け入れはありませんでした。

【日中一時支援事業】（定員 3名 直方市、北九州市、福智町、糸田町より委託）

日中一時支援事業は、前年度と同じく北九州視覚特別支援学校在校生1名が長期休み中に利用されました。

【障害児・者計画相談支援事業】

障害児・者計画相談支援事業は、利用者のニーズを反映させた計画作成を行いました。

【共同生活援助事業】（定員 18名 男性棟 6名×2棟 女性棟 6名）

前年度3月に新規に入居者2名を受け入れ、入居者数は15名となりました。人数増加等に伴う新たな運営上の課題に取り組みながら、入居者が落ち着いて過ごせる生活空間を維持し、身辺自立への支援も行いました。